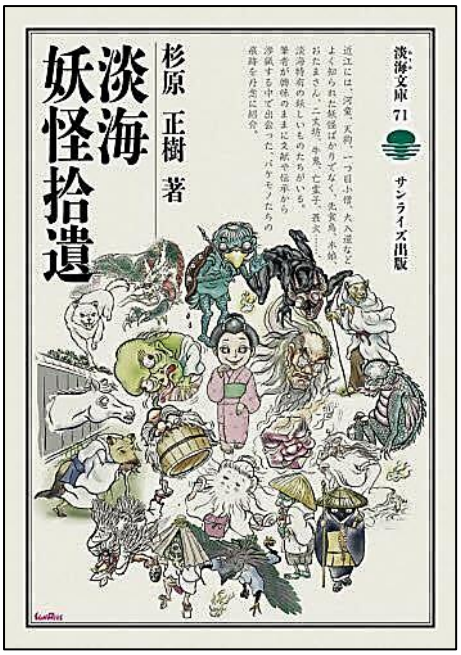
# としょかんだより

2024. 3（Vol. 257）　発行：野洲図書館

## ☆今月の１冊☆




## 『淡海妖怪拾遺』

**杉原正樹／著　サンライズ出版（S388.16）**

のっけから「怖いのは苦手だ。」と語っておきながら、著者の妖怪歴は既に30年以上。といっても、妖怪出現の恐怖におびえながらの現地取材とは違い、向き合うのは主に歴史文献や民俗資料。それも、一見妖怪とは何の関わりもなさそうな文献の中に、ぽつりぽつりと落ちている妖怪の痕跡を拾い集めていくのが著者のスタイルです。それにしても、近江の地はなんと妖怪にあふれていることか。庶民や武士の日記、祭りの故事、寺社の由緒などなど…。まさに著者曰く「こんなところにも妖怪が！」という驚きに満ち満ちています。しかも、出所が大真面目な資料なだけに、その多くに知られざる歴史の陰が見え隠れ。犬上郡の犬と大蛇の伝承をたどれば、「犬上」は「犬咬」では？ というところから始まって、犬上一族の遠く丹波への入植を意味するところまで行きつき、三上山の大百足の伝承は、青銅器と鉄器の文化的対立を示唆しているとかいないとか…。詳しくはぜひ本書をお読みください。妖怪は、その地に残されなかった何事かを是が非でも語りたいがために、そこにいるのかもしれません。（む）

## 図書館カレンダー（3月）

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 おは森 | 4 | 5 | 6 | 7 館内整理日 | 8 | 9 |
| 10 おは森 | 11 | 12 図協議会 | 13 | 14 ちい森 | 15 アルプラ 移動図書館 | 16 |
| 17 おは森 | 18 | 19 | 20 春分の日 | 21 | 22 | 23 |
| 24 おは森 講演会 | 25 | 26 | 27 | 28 ちい森 in 中主 | 29 | 30 |
| 31 おは会 | | | | | | |

講演会について詳しくは４面をご覧ください

10：30～12：00 アルプラ野洲で本をお借りいただけます

開館時間　本館　火～日 10:00～18:00
　　中主　火～日 10:00～17:15
■は本館・中主とも休館日です。

## ★ 行事予定 ★

**本館**

◆「おはなしの森」
絵本や紙芝居を読みます
日時：3/3(日)、10(日)、17(日)、24（日）
10：30～11：00
場所：本館おはなしコーナー

◆「ちっちゃなおはなしの森」
0～3歳向き　親子で楽しめます
日時：3/14（木）11：00～11：20
場所：本館おはなしコーナー

◆「はるやすみおはなし会」
日時：3/31（日）14：30～　場所：本館ホール

◆大沼芳幸氏講演会
「観音信仰から読み解く近江と紫式部」
日時：3/24(日) 13：00～14：30
場所：本館ホール

**中主分館**

◆「ちっちゃなおはなしの森 in 中主」
0～3歳向き　親子で楽しめます
日時：3/28（木）11：00～11：20
場所：中主分館

★野洲図書館ホームページ→

最新の情報は、図書館ホームページでご確認ください

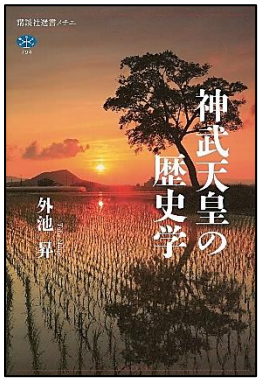
# ブックスタンド Book Stand

あたらしく図書館に入ってきたものから、
注目の本をピックアップしてご紹介します。

### 『「推し」で心はみたされる?』
熊代亨／著　大和書房（146.1）

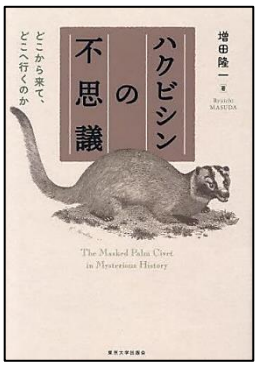
「推し」はただの流行現象ではなく、私たちの人生を左右するほどの重要な要素である。「推し」というキーワードを出発点に、承認欲求と所属欲求の充足、そしてナルシシズムの充足について、さまざまな角度から考察する。

### 『神武天皇の歴史学』
外池昇／著　講談社（288.41）




実在が確認できない初代天皇・神武天皇。その墓所はどのように決定したのか。神武天皇陵の候補地 3 カ所をめぐって、さまざまに論じられてきた過程をつぶさにみる。

### 『ハクビシンの不思議』
増田隆一／著　東京大学出版会（489.54）




なんとなく近くにいるのに、何者なのかはよくわからないハクビシン。彼らはどんな動物で、いつから日本に分布しているのか? さまざまな動物たちの由来を解き明かしてきた動物学者が、ミステリアスな生きものの謎を追う。

### 『トイレからはじめる防災ハンドブック』
加藤篤／著　学芸出版社（518.51）

トイレから防災を考えてみると、災害への正しい備えが見えてくる! 災害とトイレについての基本知識、家庭や職場でいますぐ実践したい備え、避難所のトイレをなるべく快適に保つための工夫などについて、わかりやすく解説。

### 『学芸員しか知らない美術館が楽しくなる話』
ちいさな美術館の学芸員／著　産業編集センター（706.9）

アートは役に立たない? おすすめの鑑賞方法は? 展覧会はどうやって作っているの? 現役学芸員が、美術館を、展覧会を、そして作品そのものを楽しむためのヒントを伝える。

### 『アイスネルワイゼン』
三木三奈／著　文藝春秋（913.6 ミキ）

仕事も恋人との関係もうまくいっていない 32 歳のピアノ講師・琴音。そんな中、久々に連絡をとった友人との再会から、事態は思わぬ方向へ転がっていき…。文學界新人賞受賞作「アキちゃん」を併録。『文學界』掲載を単行本化。

### 『密航のち洗濯　ときどき作家』
宋恵媛／文　柏書房（910.26 ユン）

1946 年夏。朝鮮から日本へ、1 人の男が密航した。やがて結婚して洗濯屋を始め…。日記等から彼が生きた植民地期の朝鮮と日本、戦後の東京でつくった家族一人ひとりの人生をたどる。『ニッポン複雑紀行』掲載を書籍化。

# あたらしく入った本（一部抜粋）

| 請求記号 | タイトル | 著者名 | 出版社 |
|---|---|---|---|
| 210.04 | 磯田道史と日本史を語ろう | 磯田 道史／著 | 文藝春秋 |
| 288.3 | 戦国大名は経歴詐称する | 渡邊 大門／著 | 柏書房 |
| 302.27 | ガザ | 中川 浩一／著 | 幻冬舎 |
| 312.9 | 地図でスッと頭に入る地政学 | 鈴木 達人／監修 | 昭文社 |
| 334.3 | 人口は未来を語る | ポール・モーランド／著 | NHK 出版 |
| 336.4 | 静かに退職する若者たち | 金間 大介／著 | PHP 研究所 |
| 365.3 | 丸わかり実家じまい | 永野 彰一／著 | みらいパブリッシング |
| 366.29 | リスキリング大全 | 清水 久三子／著 | 東洋経済新報社 |
| 366.8 | 非正規という働き方と暮らしの実像 | 森 ます美／編 | 旬報社 |
| 367.1 | こんな世の中に誰がした? | 上野 千鶴子／著 | 光文社 |
| 457.87 | 最強の恐竜 | 田中 康平／著 | 新潮社 |
| 496.42 | いのちのめがね | 灰谷 孝／著 | PHP 研究所 |
| 496.9 | 注文に時間がかかるカフェ | 大平 一枝／著 | ポプラ社 |
| 519.13 | コスト削減ができる脱炭素経営 | 小久保 優／著 | 技報堂出版 |
| 523.23 | かわいいアジアの洋館 | タチアナ・キルディシェワ／著 | エクスナレッジ |
| 590.4 | さあ、なに食べよう?70 代の台所 | 足立 洋子／著 | 扶桑社 |
| 594.2 | マカベアリスのパンチニードルレッスン帖 | マカベ アリス／著 | 主婦と生活社 |
| 596.65 | 豆乳でいいんだ | 小松 友子／著 | イカロス出版 |
| 601.1 | ウィキペディアでまちおこし | 伊達 深雪／著 | 紀伊國屋書店 |
| 730.87 | エッシャー不思議のヒミツ | エッシャー／[作] | 求龍堂 |
| 910.23 ﾑﾗ | 紫式部を創った王朝人たち | 服藤 早苗／編著 | 明石書店 |
| 913.6 ｿﾂ | 卒業式前日に転校してくるやつ | マリマリマリー／著 | KADOKAWA |
| 913.6 ｸﾀ | 東京都同情塔 | 九段 理江／著 | 新潮社 |
| 913.6 ﾐﾔ | 成瀬は信じた道をいく | 宮島 未奈／著 | 新潮社 |
| 913.6 ｱｻ | 秘密の花園 | 朝井 まかて／著 | BP 日本経済新聞出版 |
| 913.6 ﾅｶ | 1947 | 長浦 京／著 | 光文社 |
| 913.6 ﾎｼ | まぼろしを織る | ほしお さなえ／著 | ポプラ社 |
| 914.6 ｶｸ | 書くことの不純 | 角幡 唯介／著 | 中央公論新社 |
| 933.7 ﾋﾂ | わたしは異国で死ぬ | カラーニ・ピックハート／著 | 集英社 |
| 971 ﾊﾙ | ダンテその生涯 | アレッサンドロ・バルベーロ／著 | 亜紀書房 |
| L913.6 ｻｸ | 蛇行する（大活字本シリーズ） | 桜木 紫乃／著 | 埼玉福祉会 |
| L914.6 ﾈｼ | おふくろハ十六、おれ還暦（大活字本シリーズ） | ねじめ 正一／著 | 埼玉福祉会 |
| L914.6 ﾎﾑ | もしもし、運命の人ですか。（大活字本シリーズ） | 穂村 弘／著 | 埼玉福祉会 |

あたらしく入った本の一覧は、野洲図書館ホームページでもご覧いただけます

大沼芳幸氏
講演会

# 「観音信仰から読み解く 近江と紫式部」

日時　：2024年3月24日（日）
　　13：00～14：30　（12：45開場）
会場　：野洲図書館（本館）ホール　＜定員80名・無料＞
申込　：2024年3月2日（土）10：00～受付
※野洲図書館の開館時間中にカウンター・電話にて受付します。

お申し込みを
お待ちしています！

紫式部は石山寺に参籠し、『源氏物語』の着想を得た、とされています。
何故、紫式部は石山寺に惹き寄せられたのでしょうか？
琵琶湖を廻る文化史を幅広く研究する大沼芳幸氏をお招きし、
紫式部と藤原道長の生きた時代を、近江の風土に根差した
観音様への信仰を通して読み解いていきます。

## 令和5年度　第4回　図書館協議会のお知らせ

日時：2024年3月12日(火)　19:00～21:00
場所：野洲図書館本館・会議室

どなたでも傍聴していただけます。
お気軽にお越しください。

## メールアドレス/パスワードをご登録ください！

図書館ホームページや館内端末よりメールアドレス、パスワードをご登録いただくと、ホームページや館内端末より下記の機能が使えるようになります。

◆自分で予約ができる！
◆借りている本・予約の本の確認ができる！
◆貸出期限の延長の手続きができる！
◆予約連絡や返却のお知らせをメールで受け取れる！

※下記アドレスを受信できるよう、アカウントの設定をお願いします。

**↓↓↓図書館からの送信専用メールアドレス↓↓↓**

yasu-library@info-a.lics-saas.nexs-service.jp

## “順番指定予約サービス”開始しました

順番指定予約とは、ご自身で決めた順番に予約の本をご提供するしくみです。上・中・下巻等に分かれているものや、1～5巻のようなシリーズものを順番に読みたいときにご利用ください。図書館ホームページや館内検索端末からご自身で予約する時に指定できるようになっています。

<つれづれノート>

植物が好きなのですが、冬はお休みする植物も多いし花も少ないし、寂しいですよね。そこで、冬は球根の水栽培に取り組んでいます。今冬は「スノードロップ」の水栽培にチャレンジ！ 水栽培用のものではないので、いろいろと試行錯誤の日々。一部の球根を腐らせてしまって焦りましたが、なんとか残りの球根から緑の葉と茎が伸びてきて、ついに花が咲きました！ 可憐な花に心和みます。…でも、なんか小さくない？ 水栽培だから？ やりかたがマズいの？ 来季に向けて難題が残されました。(む)

## 野洲市の図書館のご案内

**野洲図書館(本館)**
〒520-2315　野洲市辻町410番地
TEL　077-586-0218
FAX　077-587-5976
開館時間:火～日:10:00-18:00

**野洲図書館中主分館(北部合同庁舎内)**
〒520-2423　野洲市西河原2400番地
TEL/ FAX　077-589-3382
開館時間:火～日:10:00-17:15